

<出演者>

GEN BANDO



坂東 元 (ばんどう・げん) 旭川市旭山動物園副園長

1961年旭川市生まれ。86年酪農学園大学酪農学部獣医学修士課程卒業、旭川市旭山動物園に就職。95年飼育展示係長、2004年より現職。97年の「こども牧場」から「ちんぱんじー館」「レッサーパンダ舎」「オオカミの森」まで施設のデザインを担当、数々のアイデアを出し具体化してきた。手書きの情報発信や「もぐもぐタイム」などソフト面でも係の中心となり、具体化・システム化をはかった。現在はエゾシカの森の建築を手がけている。著書に『動物と向きあって生きる—旭山動物園獣医・坂東元』(角川学芸出版)、『旭山動物園へようこそ』(二見書房)。

開春文化鼎談 坂東元 × 甲斐賢治 × 加藤種男
野生と創造
~旭山動物園の「発想転換力」と「想像力」~

KENJI KAI



甲斐 賢治 (かい・けんじ) NPO 法人 remo 代表理事 / NPO 法人 recip 理事

職業として、主に文化政策における事業のデザイン、コーディネート、マネジメントを行う。NPO 法人 remo (記録と表現とメディアのための組織)では“個人々がメディアを活用し、自らの環境を作り出す力の創出”を、NPO 法人 recip (地域文化に関する情報とプロジェクト)では“文化の地産地消サイクルの起動”をもくろみ、さまざまな機会、場、メディアづくりにいそしむ。他に、NPO 法人 アート NPO リンク 理事、有限会社インテラスディック社代表取締役を務める。大阪市立大学非常勤講師。

TANEO KATO



加藤 種男 (かとう・たねお) 財団法人横浜市芸術文化振興財団専務理事
財団法人アサヒビール芸術文化財団事務局長

横浜市の「文化芸術・観光振興による都心部活性化検討委員会」委員を経て、2004年より現職。創造都市・横浜の基盤を作る。創造都市政策の旗振り役として、さまざまな自治体に文化政策を提言している。企業メセナの分野では、90年よりアサヒビール(株)にて、アサヒ・アート・フェスティバル、ロビーコンサート等の多彩な活動を展開。アートと市民社会をつなぐ企画のプロデュースを多数手掛ける仕掛け人の顔も持つ。大佛次郎記念館館長、企業メセナ協議会研究部会長、アート NPO リンク理事、日本 NPO センター評議員、埼玉県芸術文化財団理事。共著に『新訂 アーツマネジメント』。

<お申込み>

件名を「3/24 旭山動物園トーク参加希望」とし、(1) 所属・役職、(2) 住所、(3) 氏名、(4) 電話、(5) Eメールアドレスをご記入のうえ、下記までEメール・FAXにてお申込みください。

▶▶▶ (社)企業メセナ協議会 MAIL: mecenat@mecenat.or.jp FAX: 03-3215-6222

※電話でのお申込みは受付けておりませんので、ご了承ください。
※お申込みの際にお送りいただいた個人情報は、本件に関する連絡および今後のご案内のためのみに使用します。
主催者にて厳重に管理し第三者に提供することはありません。

<お問合せ>

▼本件の内容 / お申込みについて
(社)企業メセナ協議会 TEL: 03-3213-3397 MAIL: mecenat@mecenat.or.jp
〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 第一鉄鋼ビル1階

URL <http://www.mecenat.or.jp>

▼横浜市の創造都市政策、アーツコミッション事業等について
アーツコミッション・ヨコハマ TEL: 045-227-7322 MAIL: acy@yaf.or.jp
〒231-0012 横浜市中区日本大通り34 ZAIM 本館1階

<アクセス>

横浜市中区海岸通 3-9
TEL: 045-663-4677 FAX: 045-663-4745
横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口より徒歩4分
JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩6分

